

令和5年度しまね社会貢献基金クラウドファンディング事業報告シート

団体名	一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム
事業名	島根の未来を創る高校生のチャレンジを応援する仕組みをオールしまねでつくりたい
事業費(うち支援額)	事業費 24,561,500 円(うち活動支援金 721,000 円)



■事業目的

島根の人口減少や未来の担い手不足を考えると、今後さらに様々な社会課題の解決の担い手として、自ら問題意識を持ったテーマに取り組むことを支援し、様々な他者と協働し、価値を共創する経験を経て、起業家精神を育み、島根の未来を創るアントレプレナーやリーダーを育てることが必要です。民間企業、経済団体、行政、教育機関のセクターを越えた連携によって、島根全体で将来の担い手を育成する機運を醸成するとともに、地域の支えによって人が育ち、意志ある若者が将来的に前向きにUIターンする好循環を生み出すことを目的としています。

■事業内容

しまね未来共創チャレンジは、高校生たちが自らの創りたい未来を描き、「やってみたい」という好奇心や「変えたい」という問題意識をプロジェクトに変えて、実際の社会で様々なひとと協働しながら、アクションを通じて島根の未来を共創していくプログラムです。最大 10 万円の活動支援金や第一線で活躍する経営者・社会人や憧れの大学生からアドバイスをもらいながら、一人ひとりの“やってみたい”を実現していきます。島根に縁のある大人によって高校生たちのアクションを支援すべくクラウドファンディングを実施しました。

■事業成果と今後の展望

島根県内の高校生 48 名、19 プロジェクトに対し、活動支援金の 10 万円の支給と半年間の伴走プログラムを提供しました。(1 プロジェクトは本人都合により途中辞退)

■スタートアップ合宿 日時：令和5年7月22日(土)～7月23日(日)

大学生や社会人(特別アンバサダー・メンター)からアドバイスをもらい、プロジェクトの実行に向けての準備を行いました。2 日目は、共創サポーター(企業の社長や専門家)にプロジェクトのプレゼンテーションを行い、アドバイスをもらい、さらにプロジェクトを進化させました。

■中間振り返り会 令和5年10月14日(土)

■最終発表会 令和5年12月16日(土)

高校生はそれぞれのプロジェクトを実行した成果を報告し、みらチャレアワード等を選出しました。

29 企業/58 名から協賛・寄付が寄せられ、高校生たちのチャレンジを支える仕組みの礎を築くことができました。今後も協賛企業や個人のお力添えをいただきながら、事業を継続して参ります。